

【がん種】 [卵巣癌](#)
 【レジメン名】 PLD+Bmab
 【登録番号】 252319
 【1コースの期間】 4週間
 【総コース数】 進行・再発:PDまで(ドキシル生涯投与量500mg/m2まで)
 【催吐性リスク】 軽度:ドキシル、最小度:アバスチン
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):ドキシル、ノンビンカント(非壊死性):アバスチン
 【投与量に制限のある薬剤】 ドキシル:生涯に500mg/m2まで
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 J Clin Oncol 32:1302-1308, 2014. J Clin Oncol 32:1309-1316, 2014.

【点滴の時間】 [day1]初回約4時間10分程度、2回目～3時間10分程度、[day15]初回2時間、2回目～1時間30分

【費用】 編集中

【その他】 対象患者:大きな手術後から28日以上経過している、2.5mL以上の鮮血の喀血がない。
 ドキシル:使用直前に調製(2～8℃保存で24時間以内に投与終了、投与の1時間前に冷蔵庫から取り出し室温に戻してから使用する)。90mg以上の場合は5%ブドウ糖500mLに希釈する。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日				
					1	...	15	...	28
1	5%ブドウ糖液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○				
2	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分	○				
3	生理食塩液 100mL アバスチン点滴静注用 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 10 mg/kg	側管		○				
4	5%ブドウ糖液 100mL	1 B	側管	全開	○				
5	5%ブドウ糖液 250mL ドキシル注	1 B 40 mg/m2	側管	1mg/分 フィルター使用禁止	○				
6	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ			○		
7	生理食塩液 100mL アバスチン点滴静注用 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 10 mg/kg	側管				○		